

山形県 商工観光功労者 表彰式



平成24年10月15日(月)山形県庁知事室において、商工観光事業に精励され、商工業の振興や地域経済の活性化に貢献された方々の功績を称える山形県商工観光功労者表彰式が行われた。

本年度の表彰には商工団体功労5人、観光振興功労1人、商工事業功労2人の方々が表彰された。吉村美栄子山形県知事が表彰状を手渡し、「これまで培われた知識と経験を生かし、今後も本県産業の発展向上と後進の指導育成に力添えをいただきたい」と式辞を述べた。

本会からは、山形県農業機械商業協同組合理事長堤孝雄氏、山形県紙工協同組合理事長吉田福平氏の2名が受賞した。

四季交流会開催！



9月26日(水)、山形市霞城セントラルにおいて、会員四季交流会を開催し、20名が出席した。

今回は、「県内の放射線測定状況について」と題して、山形県危機管理課復興支援室主査神田善弘氏が、昨年3月11日東日本大震災以降の本県における放射性物質、放射能の測定箇所、測定頻度及びその結果について講演した。

業界動向についての意見交換では、放射能の問題から、大阪では今でも産地表示のないものは購入されない、関西方面からの注文がこない、今後も受注が戻らない、きのこからの放射能検出でマイタケが返品された、木材の焼却灰の受け入れで3ヶ月ごとに放射能の測定を要求されている等の意見が出た。